

(様式第1号)

平成30年 6月20日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 赤塚 幸一郎 様

代表者 鈴木 照一
記録員 三宅 和広
班員 山口 桂子
" 渡辺 博司



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成30年 5月24日 (木) 19:00~20:30	
2 会 場	市立成生公民館	
3 欠 席 議 員	後藤 和信	
4 参 加 者 数	5人	
5 報 告 内 容	平成29年度の議会活動状況、平成29年11月から平成30年4月までの定例会、臨時会での論点など	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政 に対する意見、提 言、要望等)	出された意見等	当日の回答
	市民 玄関先に置かれた雪をシルバ ー人材センターに依頼して除雪 するようにしたようだが、民生児 童委員にその情報が伝えられな かった。そのため、相談されても 正確に伝えられなかった。 自動車を持っている場合は間 口だけでなく通路も除雪しない といけない。そうした要望にも応 えてもらえないか。 個人的に頼んでボランティア でしてもらったとしても、なに かしらのお礼をしているのが現 状である。除雪してもらった時に 市で謝礼を補助するようなこと	議員 この冬に試行的に実施したも のである。要介護認定3以上の方 について、シルバー人材センター に頼んで間口の除雪をした。障が いのある方や一人暮らしの方へ の対応も必要ではないのかなど いろいろと問題があり内容を検 討していく必要がある。 ボランティアも大切だが、無償 ではなくある程度の補助も必要 であると思う。 議員 排雪場所の確保も大切である と認識している。担当課に伝えた い。

	<p>はできないか。</p> <p>排雪場所の確保に苦勞している。畑に捨てられるように、雪が消えたら行政で石を拾ってもらうようなことはできないか。</p> <p>トラクターにハイド板をつけると除雪に便利である。そうした機械を持っている人に協力を呼び掛けることもできるのではないか。</p> <p>ぜひ検討していただきたい。</p> <p>(1)</p>	<p>議員</p> <p>効果的な除雪・排雪となるように市民の皆様のお聞きし、議会としても検討していく必要がある。</p> <p>議員</p> <p>民生児童委員に情報が伝わらなかったことはまずかった。関係する課が連携するように伝える。</p> <p>業者に頼まずに市の職員が自らやった場合もあった。今回は試行的にやったものであるので、いろいろ意見をいただいて30年度はもっといいものになるようにする必要がある。</p>
	<p>市民</p> <p>老人クラブの加入者が減っている。連合会に入らないところもある。介護サービスの面倒にならないように高齢者から老人クラブに入ってほしいと思う。</p> <p>3万円の補助金をもらうために市役所に3回行かなければならなかった。実績報告書の提出者名を亡くなった前会長名で出し直すように指導されたり、領収書等の添付を求められた。窓口で1時間待たされるなど、窓口の対応が冷たい。いきいきサロンや文化団体の実績報告書は簡単である。高齢者にとって会計処理は難しすぎる。そうしたこともあり老人クラブに入る人が減ってきたように思える。そうした実態を知ってほしい。(2)</p>	<p>議員</p> <p>3万円程度の補助金であれば渡し切りでもいいように感じる。「介護サービスの面倒にならないための老人クラブ」という点をアピールしていくことも大切である。</p> <p>議員</p> <p>監査委員として補助金や委託金の扱いについてお聞きしたことを頭に入れてみていきたい。総会資料で変えられればよいと思う。</p> <p>議員</p> <p>窓口が過敏になっているのかもしれない。補助金の目的や老人クラブの在り様も含めて支給するにあたって今後どういった支給方法がいいのか検討も必要と感じる。</p>

		<p>老人クラブ単体で活動するのではなく、いきいきサロンの事業に乗っかっているところもある。老人クラブの組織の在り様を考える必要もあると感じる。</p>
	<p>市民</p> <p>地域とか、市の組織などに所属しないで仲間内で活動する人が増えてきているように感じる。所属すると規制がかかることを嫌がっているようである。昔のようにみんなで地域や市を良くしようとする人が少なくなった。まちを良くしようと考えてくれる若い人を引っ張り出さないといけない。</p> <p>市外の方は「天童はいい所だ」というが、天童市の最適の人口はどれくらいなのだろうか。昔、人数が少なかった頃の交り江はまとまりがあった。アパートと借家が増え、それらに住んでいる人は町内会活動に参加しない。(3)</p>	<p>議員</p> <p>適切な人口がどうかを的確に言うことは難しいと思うが、昔から時代が流れてきて落ち着いてきている現在の人口がいいのではないかと思う。ただ、中心部が増えて周辺部が減るようなことがないようにするにはいけないと思う。推移を注意してみいく必要がある。</p> <p>「昔のように隣組で仲良くやっていた雰囲気を知っている人ががんばっていかないと、昔の隣組のような繋がりはなくなってしまふ。なくなってからもう一度作ることはできない。だから今、がんばっている。」という話を聞いたことがある。町内会への参加の呼びかけも諦めずやり続ける必要があるのではないか。</p> <p>議員</p> <p>第7次天童市総合計画では平成36年度の目標人口は6万2千人としている。今の人口が最もいいと思う。</p> <p>周辺集落での児童生徒が減っている。寺津地区と津山地区で住宅地造成の調査に入っている。他にも、北部、中部、南部、長岡、山口の学区を除いた地区で調査</p>

		<p>していきたいと考えているようだ。</p> <p>議員</p> <p>結婚サポーターの活動や出会いの場づくりなどを通して結婚する人を増やして子どもが増えるようにしなければならないと思う。</p>
	<p>市民</p> <p>認定こども園が小学校の裏山の所を造成して作られることとなった。現在、児童館が建っている所を学童、認定子ども園、公民館の駐車場として共通に使わせてほしい。</p> <p>また、民間が運営することになるが、適正に運営されるように行政としても見て行ってほしい。</p> <p>(4)</p>	<p>議員</p> <p>議会としても、所管する環境福祉常任委員会で見えていくようにしたい。</p>
	<p>市民</p> <p>農地付きの空き家があるが、農地が広いために買う人がいない。</p> <p>(5)</p>	<p>議員</p> <p>市でやっている空き家バンクでこれまで8軒が成約に至った。田麦野が多いようである。農地付きは逆に魅力ではないか。空き家バンクに登録してはどうか。</p> <p>議員</p> <p>周辺集落には公園が少ない。空き家を公園にすることもいいと思う。</p> <p>議員</p> <p>成生では46軒の空き家があるとなっている。空き家になるといろいろとリスクが高くなるので、地域でも早めに対応する必要</p>

		<p>があると思う。例えば、配布したパンフレットを活用して勉強会を開いてはどうか。</p> <p>議員</p> <p>パンフレットは業者と連携して作ったものであり、分かりやすく好評のようである。</p> <p>リフォームをして価値を高めるのも一つの方策である。そのため補助金を市で用意している。活用してほしい。</p>
	<p>市民</p> <p>天童市は子育て支援がいいので、若い人が空き家を買っているようである。(6)</p>	<p>議員</p> <p>子育て世帯への住宅購入の補助金制度もある。活用していただきたい。</p>
	<p>市民</p> <p>昨年、親の近くに家を建てようとしたら、県道をまたぐ下水道の工事を自腹でやらなくてはならず、200万円がかかった人がいた。このようなことでは周辺部には家は建てられない。行政は頭を柔らかくして柔軟に対応してほしい。</p> <p>条件のいい所は増えるがメリットがない遠い所は増えない。そうになると地域間格差が広がるだけである。県に陳情するようにしてほしい。住宅を建てやすいようにしても水道や下水道のことも考えなければ建てようと思う人はいないのではないか。いろいろな行政が関わって空き家問題の解決にあたってほしい。(7)</p>	<p>議員</p> <p>所管課に伝える。</p>

7 所 感	<p>具体的なご提案を多数いただき、たいへんよかった。</p> <p>今回は空き家問題を共通テーマに掲げた。成生地区では空き家は少ない方であるが、具体的に困っている内容をお聴きすることができた。今後の議会活動に活かして行きたい。</p>
-------	--